



平成25年度事務事業カルテ

								会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )									
				所 属		会 計		局		工 事 検 査		課		G・T			
事 業 名		工事検査管理費		含まれる事業数		2		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S53 年度 経過年数 36 年		事業終了 予定年度 一 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]		事業区分													
[事業目的]																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県の発注した工事の完成検査、一部完成検査・中間検査および工事施行適正化検査を厳正かつ適正に行う。</li> <li>・ 工事成績評価システムを運用し、公共工事行政情報システムとデータ連携することにより、工事成績の正確な管理と業務の効率化を図る。</li> </ul>																	
[事業内容]																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知事名契約および請負金額2,000万円以上の工事の完成検査・中間検査・工事施行適正化検査に要する経費</li> <li>・ 工事成績評価システムの運用経費</li> </ul>																	
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																	
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類			
当初予算額の推移		11,711	7,426	17,240	6,454	8,585	16.5%										
2月現計予算額の推移		10,528	7,426	17,240	6,454	9,570	22.1%										
決算額の推移		9,309	5,813	16,788	5,887		-3.4%										
事業効果 の推移	活動 指標	検査件数(単位：件)	2065	1816	1851	1649	1,705	-4.4%							Ⅲ		
	成果 指標																
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]															
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況						特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		9,570		平成16年4月から、各工事ごとの成績結果を事業者へ通知している。 平成17年度以降の工事は、工事ごとの成績を四半期ごとに公表している。 平成20年11月より工事成績評価システムを導入している。 平成21年度より工事施行適正化検査を実施している。													
財源内訳	国 庫																
	その他特定財源																
	一 般 財 源		9,570														
[事業の評価]																	
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 近年、公共工事の発注件数が減少していることに伴い検査件数も減少してきたが、25年度は国の公共事業予算拡大により、検査件数もやや増加している。 平成21年度から工事施工の早い段階に工事施行適正化検査を年間100件程度実施している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し								
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 工事成績評価システムを活用することで、企業の技術力および経営力の適正な評価と育成を図るとともに、工事成績の適正な管理と業務の省力化に努める。また、工事の品質の向上を図るため工事施行適正化検査を引き続き実施する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了								
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他								
							見直し額	千 円									